

ただマスクをつけているだけで大丈夫ですか？

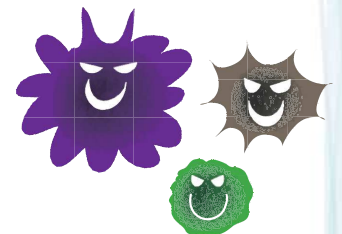
日本人は病人でもないのにマスクをすることで世界的に有名でした。コロナ問題より以前から、多くの日本人がマスクを着用してきました。にもかかわらず、昔からインフルエンザが流行すると、感染者や死者を沢山出しています。マスクの感染予防効果がいかに低いかがわかるというものです。

今までのマスクは、飛沫による菌の拡散を防ぐ効果しかなかったため、特に医療現場では機密性の高いマスク、そして毎日使い捨てられるマスクが好まれてきました。



しかし現実として、どんなマスクもウイルスは完全に防げません。物理的にウイルスを通さないほど機密性の高いマスクは大変呼吸しづらく、顔とマスクの隙間から大量の空気が入り出しているからです。また、マスクに付着した菌やウイルスは活性し続け、咳やくしゃみで簡単に飛散します。

今後はマナーとして、マスクの習慣が広く定着していきます。感染に対する意識は一般人の間でも大きく変わりつつあります。これからマスクに求めるべきは、マスクがウイルスや菌を殺せるか、そしてそれは人や地球環境に優しいものであるかだと考えています。そうでなければ人類は、これからも必ず起こる感染問題や新型コロナウイルスにいつまでも翻弄され続けることになります。



また、近代医学を飛躍的に発展させたペニシリンの発見から80年が経ちますが、抗菌薬の開発と耐性菌の誕生はいたちごっこを繰り返しています。近年は菌が耐性を獲得するスピードが早くなっていると言われ、今ある抗菌薬やワクチンが全く効かない新たな感染症はいつ生まれてもおかしくないのです。

しかし消毒薬の使い過ぎによる健康被害については、新型コロナ問題を経験した今、改めて説明するまでもないでしょう。アルコールや次亜塩素の毒性による消毒は、いかにデメリットも多いかということです。人間は皮膚や粘膜という、とても頑丈なバリアを持っているのに、消毒薬が私達のバリアを傷つけていては一体何のための対策かわかりません。



感染を無くすことは出来ません。マスクも本気で感染を制御しなければいけません。

ウィルシュータが感染問題に貢献できるマスクである理由



左から、365日安心マスク ウィルシュータ、365日安心 ウィルシュータ マスク用インナー、365日マスクウィルシュータ、GZ-08 感染新型対策スプレー

【1】喉や気管の粘膜に優しい素材です。

喉と気管の湿度を維持し潤いを保つのは天然素材のガーゼマスクです。健康な人の粘膜は強力なバリア機能を持ちます。自己防衛力を損なわないことが大事です。

【2】抗ウイルス製剤 GZ-08 を加工。消臭効果も強力。

ガーゼが強力な抗菌力を持つので、付着した多くの菌やウイルスを不活化します。

【3】効果成分に薬剤等危険な成分は使っていません。

GZ-08 の成分は、人や動植物が必要とする必須ミネラルなので人体にも環境にも極めて安全です。アルコール、次亜塩素、塩化ベンザルコニウムも不使用です。

【4】今後必ず問題となるマスクのゴミ問題に貢献します。

地球環境への配慮は、製造者、使用者全ての責務です。使い捨てない布マスクはゴミを出さず、焼却で大気を汚しません。私達の健康にも深く関係します。

【5】洗えない日があっても連日使用が可能です。24時間、毎日除菌しています。

GZ-08 が持つ持続性と、ガーゼ生地が持つ365回洗濯耐久性とで、洗わずに使う日があっても菌は活性しません。信じられないかもしれませんが本当です。

【6】お気に入りの布マスクを使いたい方にも。

マスクを GZ-08 でコーティングすれば、普通のマスクが抗菌マスクに変身します。洗えば落ちますが、きちんと噴霧すればおよそ1日効果が持続します。

※全ての菌・ウイルスに100%の効果があることを謳うものではありません。

※無害成分ですがお肌に合わない場合はご使用をお控えください。

シガドライオンラインショップはこちら → <https://shigadry.shop-pro.jp/>